

令和3年度 講座実施報告書

概要

講座の名称	フィンランド人はなぜ午後4時に仕事が終わるのか ～ワーク・ライフ・バランス・(仕事と家庭の調和)を考える～ (南箕輪村・パートナーシップ南みのわ共催)				
講座の目的	性別に関係なく自分の個性や能力を発揮していくためには、「ワーク・ライフ・バランス(仕事と家庭の調和)」がとても重要な要素になる。先進的な取組で知られるフィンランドでの働き方・休み方、教育、政治などを知り、社会基盤や環境をどのように整えていくべきかを、男女共同参画の視点から学ぶ。				
募集対象	長野県在住・在勤、在学の方(男女問わず)				
定員人数	・オンライン 40名 ・南箕輪村会場 40名	申込人数	・オンライン 39 接続 ・南箕輪村会場 26名	当日参加人数	・オンライン 30 接続 ・南箕輪村会場 25名
申込方法	〔オンライン〕ながの電子申請〔南箕輪村〕電話、FAX、窓口、メール				
託児	〔南箕輪村会場〕0名				
回数	1回				
開催場所	・オンライン(Zoom) ・南箕輪村村民センター				
開催内容	日時	内容	講師		
	12月4日(土) 10:00~11:30	講義 フィンランド人はなぜ午後4時に仕事が終わるのか ～ワーク・ライフ・バランス・(仕事と家庭の調和)を考える～	堀内都喜子 さん フィンランド大使館広報部 プロジェクトコーディネーター		
開催内容	▽欧州最貧国からSDGs達成度世界1位の国へ フィンランド国会議員の平均年齢48歳。女性46%。 ▽誰一人も取り残さない社会福祉。仕事でも家庭でも男女平等 「人が一番の資源、一人も無駄にできない」 保育施設の整備、柔軟な働き方、無駄を徹底的に排除した効率的な組織				
参加者の声	○あたり前だと思っていた事を見直していく、考え直していく、という言葉が心に残りました。若い世代を先の方が支えていく姿勢が大切だと共感しました。 ○県内出身の講師の先生からフィンランドの生活を含め様々な話を聞くことができ、とても身近に感じることができ、学べる良い機会となりました。今後、高校生などにもぜひ聞いていただく機会があると良いと思います。				



堀内都喜子講師(リモート講義)



南箕輪村会場